

人文学部プロジェクト研究「出羽山形の地域特性と交流圏に関する歴史文化研究 - 山形地域史の再構築 - 」
公開学術報告会（山形大学人文学部主催）

テーマ **交流史からみた山形**

- 地域史への諸提言 -

日時 2007年10月20日（土）

場所 山形大学人文学部講義室（学内の他の会場に変更することがあります）

入場無料・出入り自由

開会 930～

主催者挨拶 北川忠明人文学部副学部長

趣旨説明 岩田浩太郎プロジェクト代表

報告 950～

三上喜孝（人文学部准教授）

出土木簡が語る出羽山形の交流史 - 県内資料を中心に -

コメント 川崎利夫氏（山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館名誉館長）

報告 1055～

菊地 仁（人文学部教授）

炭焼藤太伝説の伝播と変容 - 奥羽文化交流の一様相 -

コメント 武田 正氏（山形短期大学民話研究センター顧問）

昼食休憩 1200～

報告 1310～

松尾剛次（人文学部教授）

羽黒修験と中世奥羽 - 新史料からみた出羽三山史 -

コメント 入間田宣夫氏（東北芸術工科大学教授）

報告 1415～

岩田浩太郎（人文学部教授）

山形長谷川家の商業活動 - 「奥羽の商都」の巨大紅花商人 -

コメント 横山昭男氏（山形大学名誉教授）

文化財再発見 1530～

松尾剛次（人文学部教授）

最上義光ゆかりの宝光院文殊菩薩騎獅像

全体議論 1600～

閉会 1615

懇親会 1630～1800

お問い合わせは、人文学部総務チーム（023-628-4203）まで。